

いきいきりゅうおう

編集発行
竜王町老人クラブ
連合会
No.96

竜王町老人クラブ連合会
設立60周年記念事業



設立60周年記念事業

竜王町老人クラブ連合会会长

古株 克彦



会員の皆さんには益々ご健壮でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

日頃は、当老ク連に対しましてご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

1月20日、竜王町老人クラブ連合会設立60周年記念式典を町公民館で竜王町と共催というかたちでご支援を頂き、開催いたしました。

式典には、西田町長、松田県老ク連会長、小西竜王町議会議長、他多くのご来賓をはじめ歴代会長の顧問、相談役、近江八幡市老人クラブ連合会の役員の方々、それに60周年記念式典として令和5年度に米寿を迎えた方に招待者としてご出席賜りました。

竜王町老人クラブ連合会は、昭和38年に竜王町老人会連合会として設立され、「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を基本として高齢者の生きがいづくり、健

康づくり、地域づくりを目指して様々な活動に取り組んで、令和5年度に60周年を迎えることが出来ました。60年と長きにわたり当老ク連が維持、発展してきたことは、偏に諸先輩方の功績によるものと深く感謝いたします。

その間、竜王町の他の各種団体が組織の維持、継続に苦慮する中で当老ク連が嘗々と歩んでこられたことは、長年に渡って会員各位の努力と研鑽があったからと思われます。一方近年の気になる動きとして、単位老人クラブへの新入会員の加入が減り、老ク連から離れていくところが徐々に出てきています。

そこでその流れをくい止めるよう3年前に「あり方検討委員会」を立ち上げ、今までの事業を根本的に見直し、会員のニーズをくみ取り楽しめる仕組みを模索してきました。それがシルバーカレッジであったり、ニュースポーツを取り入れたスポーツ大会等であります。

これからもますます会員の皆さんに楽しく参加してもらえる仕組みを推し進めています。

町行政の情勢と 老人クラブ活動に期待するもの



龍王町老人ク

ラブ連合会の会

員皆さまには、

ますますご健
でご活躍され、龍王町のまちづく
りにご尽力を賜り、厚くお礼申し
上げます。

少子高齢化による人口構造の変
化に伴い、担い手が減少し、地域
社会を取り巻く環境が変化する
中、龍王町では高齢者の方々が主
体的にいきいきと暮らしていただき
けるよう、生涯現役事業や健康づ
くり活動の推進等に取り組んでお
ります。貴連合会の活動におきま
しても、生きがいづくりの一翼を
担っていただき、誠に感謝申し上
げます。

また、龍王町では、いくつにな
なつても住み慣れた地域で自分ら
しく暮らし続けることができるよ
う、認知症啓発にも取り組んでお
り、今では町民の約六割が認知症
サポーターであり、この割合は全
国でも上位です。地域や企業にて
出前講座を開催し、「認知症になっ
てもらいたくね」と言える町を目
指しております。

龍王町長 西田秀治

てもよろしくね」と言える町を目
指しております。

今年度、創立六十周年を迎える
貴連合会には、長年に亘り、
健康、友愛、奉仕を柱に様々な活
動に取り組まれてきたことに敬意
を表するとともに、明るく活力の
ある地域社会の構築に寄与いただ
いていることに感謝申し上げま
す。関係者による六十年間のたゆ
みない努力により、高齢者が相互
に支え合いながら、健康づくり活
動や安心、安全で住みよい地域づ
くりを推進してきたことは大変意
義深いことと思います。

午後は、体育館でニュースポー
ツの講習会が計画され、今年はデ
イスケッターコロナとフロアカールの
2種目でした。

ディスケッターコロナは、ディスク
という軽い円盤状の物を投げて、
いづくりの場の創出や活力のある
まちづくりに貢献いただくことを
ご期待申し上げます。

結びになりますが、龍王町老人
クラブ連合会の益々のご隆昌と会
員皆さまのご健康を心からご祈念
申し上げます。

県老ク連第3ブロック 連絡調整会議主催

グラウンド・ゴルフ 大会に参加して

岡屋 松浦しげ子

11月1日開催されたGG大会

に、林老クと岡屋老ク、役員チー
ム各1チームと近江八幡市、日野
町合わせて70名余りが参加してい
ただきました。

前方の9枚の数字板を射抜きその
獲得点数を競うゲームです。

フロアカールはオリンピックで
お馴染みのカーリングの床版です。

ゲームは、フロッカーを円内に入
れ得点を競うのですが、相手のフ
ロッカーを押し出したり、仲間の
フロッカーを得点圏に入れるよう
に投げたりと仲間で知恵を出し合
いながら、和気あいあいと樂しま
せていただきました。

これからも、グラウンド・ゴル
フ爱好者の増加とニュースポーツ
が身近に誰でも体験できる事を希
望します。



第16回 竜王町老人クラブ大会

第16回竜王町老人クラブ大会は、10月19日（木）竜王町公民館1階ホールで開催されました。

第1部の式典では、古株会長の挨拶の後、金婚者への祝詞授与に移り、金婚者は37組中20組の参加があり祝詞を受けられま

その後、竜王町西田町長、竜王町議会小西議長、社会福祉協議会大野会長の来賓祝詞が述べられ、受賞者を代表して竹井信好氏の謝辞があり、大会宣言が採択され式典を終えました。

その後、竜王町西田町長、竜
王町議会小西議長、社会福祉協
議会大野会長の来賓祝詞が述べ
られ、受賞者を代表して竹井信
氏の謝辞があり、大会宣言が
採択され式典を終えました。



今回の大会で、金婚者祝詞を
受けられた37組の方は次の通り
です。

(敬称略)

●金婚者祝詞

天子真光。羊子

者祝詞を
次の通り
竹井 信好・民代
寺島 治雄・しげ子
石井 雄介・絹枝



A photograph showing a group of elderly performers on a stage. They are dressed in white shirts and dark trousers, standing behind microphones and holding sheet music. The stage backdrop features a Japanese flag and a crest. A banner above the stage reads '竜王町老人クラブ大会'. In the foreground, the audience is seated in rows, watching the performance.

歌詞を口ずさんで頂きました。

第2部の講演では、「我が人

生、登り続けて5年」と題して、元竜王中学校教員であり現在は観音正寺供奉員として活躍されています木瀬啓氏より講演がありました。

観音正寺供奉員として働く傍ら表参道の石段を毎朝登ると言う自らに課す努力から、自分が習慣をつくり、積み重ねていくと習慣が自分を作ること。何かをしてもらうのではなく、何ができるか考える。笑顔はストレス緩和し免疫力をたかめることを学んだそうです。

終わりに、自分の行動・態度・言葉など、何がうまくいき何がうまくいっていないかに気づくことが大切だと言われました。





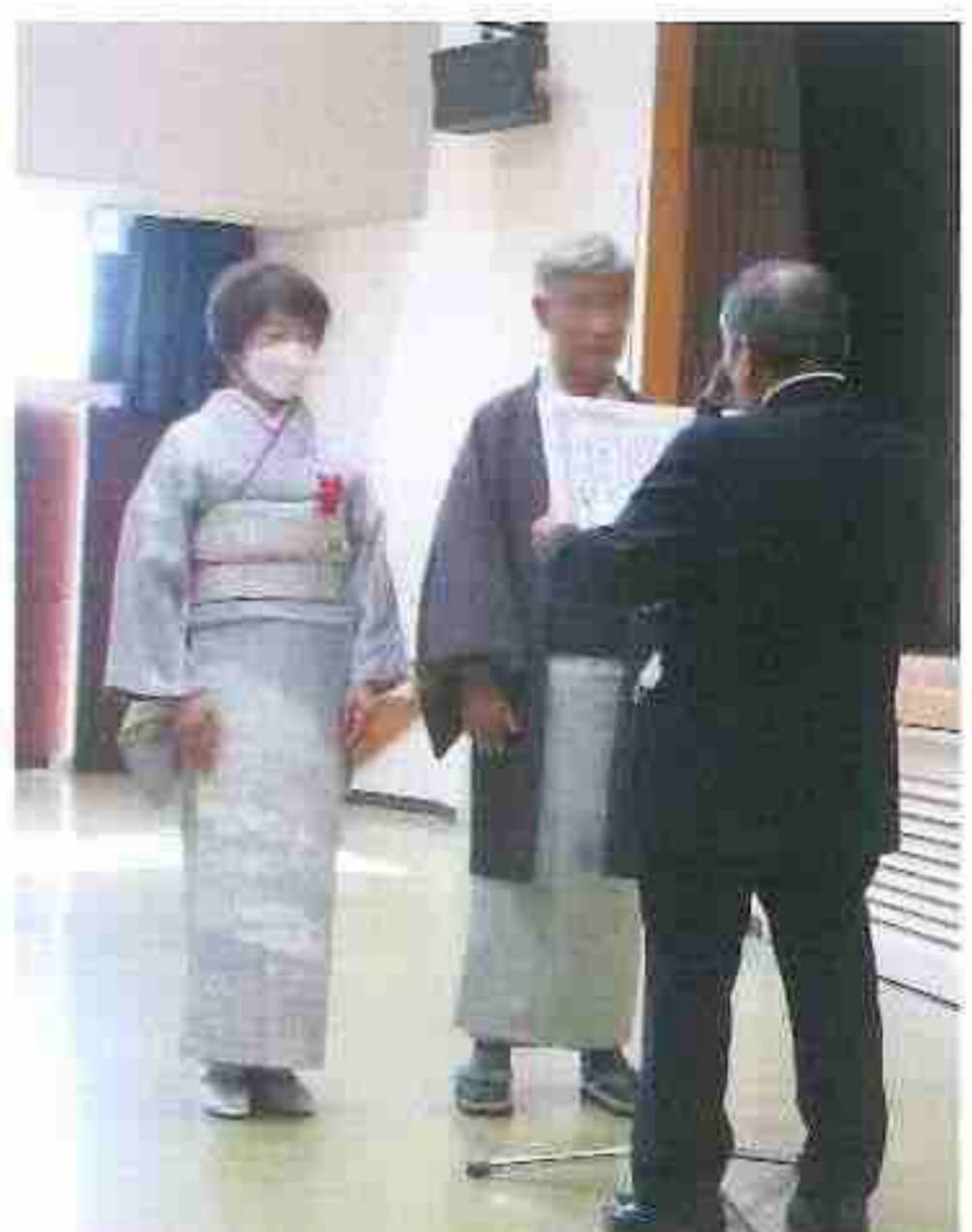
町老人クラブ大会の式典に私ども結婚50年を迎えた金婚者に、栄えある盛大な催しを執り行つて頂きました。来賓の西田町長様を始め、議會議長小西様、社会福祉協議会大野会長様より、心温まるご丁重な御祝辞を賜り、老人クラブ連合会よりは記念品を拝受し誠に有難う御座いました。37組の金婚夫婦を代表致しました。37組の金婚夫婦を代表致しまして、心より厚く御礼を申し上げるところで御座います。

金婚者を代表して、一言お札を申し述べさせて頂きます。

菊花が映える錦秋を迎えた去る10月19日に令和5年度竜王

謝辞

西出 竹井 信好



私は起業のタイミングが整つた結婚10年目に、細やかながら建設業を営み始めました。厳しい業界そのものでありますたが、家内とは生業に得意とする

範囲を分担し、譲り合い、助け合い、支え合つて、苦楽と共に座礁することなく半世紀を過ごすことが出来ました。振りかえれば、先輩、友人、知人、地域の皆さんには叱咤激励やアドバイスを惜しみなく伝授を受け、心が折れそうな環境では限りなく支えて戴いたこと、感謝の気持ちで一杯です。これからも、健康に留意しながら、家族、友人、知人、地域の皆さんと、楽しく、過ごしながら、次の記念日55年のエメラルド婚に向かつ

て一層の精進をしてまいります。末筆になりましたが、皆々様の更なるご健勝と竜王町老人クラブ連合会のいやさかを御祈念申し上げ、はなはだ簡単粗辞ではありますが、御礼の言葉に代えさせて頂きます。

優良老人クラブ

表彰をいただいて

鏡老人クラブ 林 克実

榮誉ある「優良老人クラブ表彰」を60周年記念事業時に頂けたこと、これは町老人クラブ連合会本部役員のご指導・ご支援を賜った結果と鏡老人クラブ全員の今までの地道な活動の積み重ねによる結果と深く感謝しております。

さて、令和5年度行事の中で、コロナウイルス感染症が終息しつつ4年ぶりに、色々な行事が開催された事、その中でスポーツ大会では第1ブロック（鏡・西横関）が優勝し、また、鏡の

では毎月1回を楽しみに毎回20数名が参加され、時間を忘れるくらい話に花が咲いております。今後も、地域の奉仕作業など活動に取り組んで参ります。





設立60周年記念事業は、1月20日（土）竜王町公民館1階ホールにて、老人クラブ会員と65歳以上の町民の皆様、竜王町老人クラブ連合会顧問、令和5年度に米寿を迎えた会員の皆様に参加を頂き開催されました。

第1部の式典では、古株会長の挨拶の後、功労者表彰として須恵の大野稔様が受賞、優良老人クラブ表彰として鏡老人クラブ様が受賞され表彰を受けられました。

表彰式の後、西田竜王町長、滋賀県老人クラブ連合会松田会長のお二人より来賓祝詞が述べられました。



第2部の記念講演では、神戸学院大学教授中野雅至先生の講演を聴いて頂きました。閉会式終了後、米寿参加者の記念撮影を行いました。

竜王町老人クラブ連合会 設立60周年記念事業

記念講演から学んだこと

老ク連副会長 栗場 義広

記念講演は、神戸学院大学教授 中野雅至先生（経済学博士）をお招きして「人生100年時代～あなたのくらしとお金はどう変わるか？」のテーマでプロジェクターを使用してデーターを提示の上説明されました。時間にして90分間の講演でした。

近年変わりゆく我々高齢者を取り巻く社会情勢・世の中の仕組み・考え方、また一方で若者を取り巻く環境が変わりゆく中で若者の人生観・価値観も随分変わっています。そんな時代背景の中で我々高齢者はどのように生きていけばいいのか、今日の講演を聞いて問題点を投げかけられた様に思います。

近い将来訪れるであろう人生100年時代を前に、高齢者の定義が65才から75才に見直しが始まろうとしています。定年が60才でその後70才まで10年は働く仕組みがすぐにでも出来る様に思います。そうなつてくると、年金の開始年齢は上がつて来る

可能性があります。その様な社会情勢の中で元気に生き抜いていくには、先生も言つておられたが「好奇心を持つて新しい事にも積極的に取り組んで趣味を増やしていき、その趣味を通じて人の交流を深め、また日々目標を持って過ごして行く事が大切である」と教えて戴いた様に思います。

今後高齢者が占める割合が増えるのは社会が裕福になつている証で問題はありませんが、出生率の減少に伴い若者の減少が懸念されています。

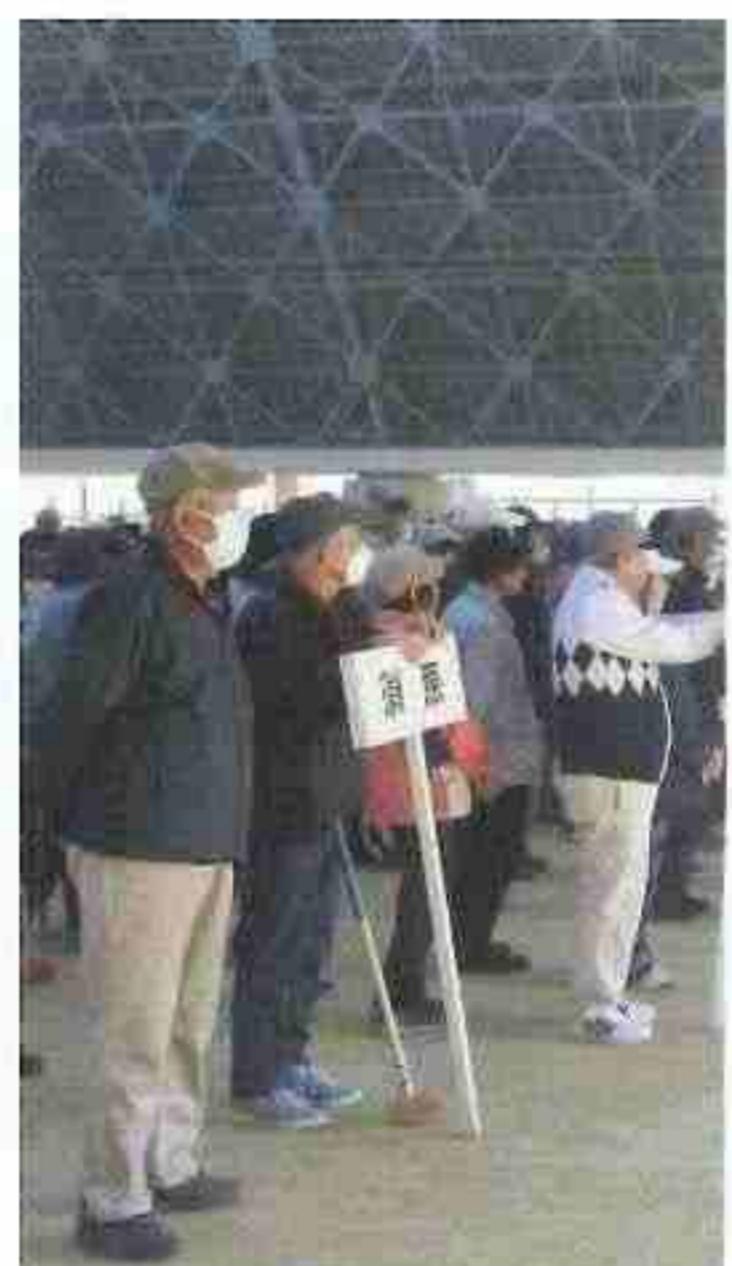
我が町竜王町でも若者の減少に伴う人口減は大きな問題となっています。若者を増やしていくないと町の活性化は期待できない様に思います。若者の人生観・価値観を理解して、若者が望む土壤を構築して我々世代が育てて行く事の大しさを中野雅至先生の講演を通じて考えさせられました。



第31回老ク連主催グランドゴルフ大会開催



去る11月16日（木）第31回老ク連主催グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。各字ごとのチーム数を制限したため、総数で42チーム、選手と応援者を含め300名を超える参加者となりました。競技の結果は次の通りです。



優勝	綾戸Aチーム
準優勝	鏡Aチーム
第3位	岡屋Cチーム

第31回 グランドゴルフ大会

グランドゴルフ 大会に参加して

林老人クラブ

11月16日に町老ク連主催によるグラウンド・ゴルフ大会がドラゴンハットで開催され、林から2チームが参加しました。団体戦ということで、日頃は競い合う仲間から一丸となつての声援を受ける形で、チームとして戦うことになりました。

団体戦は6名参加して成績上位5名の合計点が1ゲームの成績となるルールなので、いくぶん気が楽という利点があるものの、全3ゲーム圏外では申し訳なくなんとかチームに貢献したいというプレッシャーも出て来るという、なかなか気の抜けな



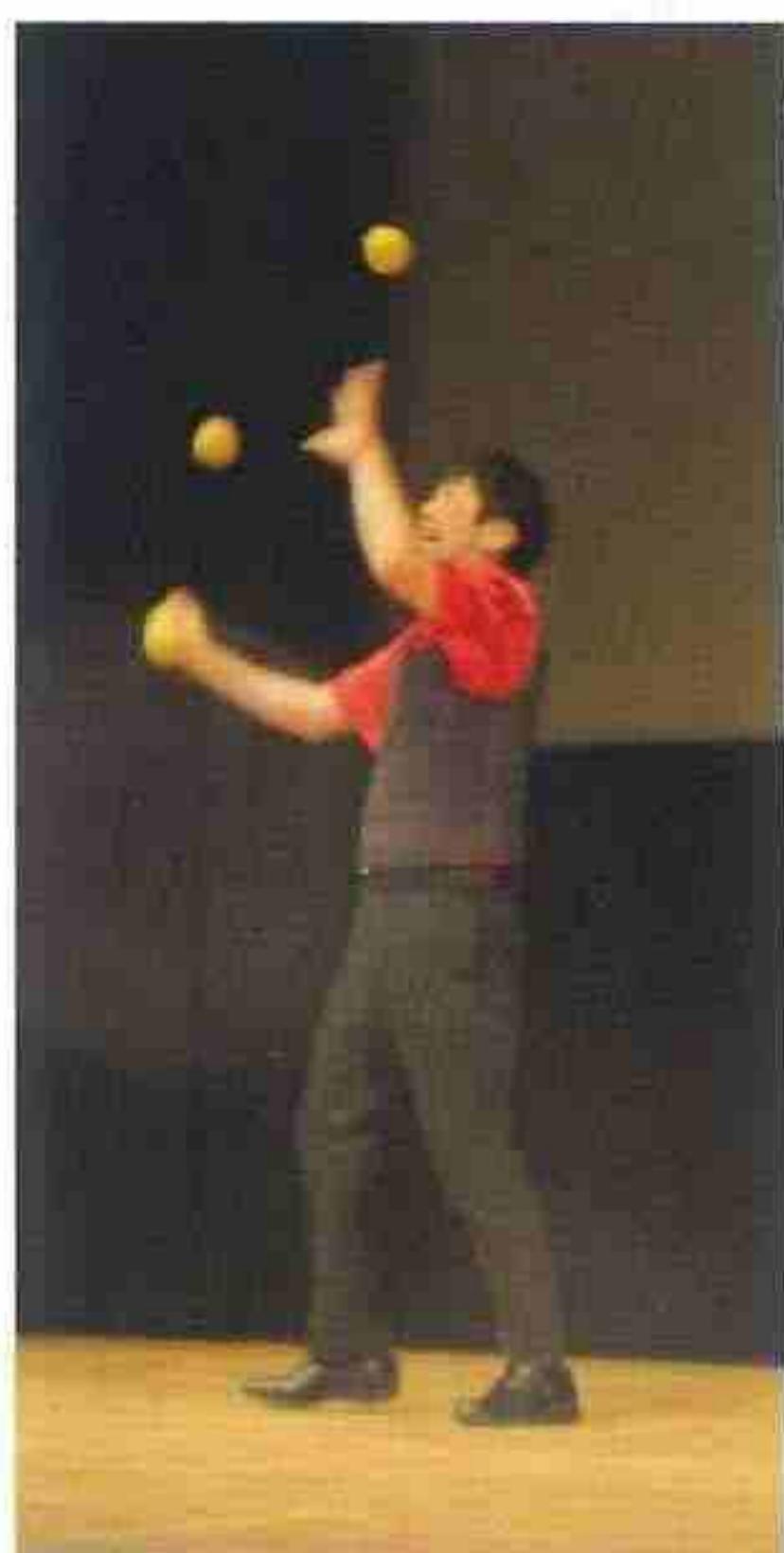
はありました。

どちらにしても次回はリベンジ。さらに上位を目指して全員で日々精進して行きました

ただ両チームの接近した順位を考えるなら、仮に成績の良かったメンバーで組んでいればあわや優勝という可能性もあつた訳で、結果論ではありますが今思えば大変惜しまれるゲームではありました。

結果は林Aチームが4位、Bチームが6位という両チームとも好成績で終える事が出来ましたが、3位までが表彰圏内でしたのでちょっと残念というところであります。あの時あの一打を入れていれば、あのホールイノワン崩れが入つておれば、と悔やむところ満載といういつもパターで終わつたゲームであります。

い競技方式であります。チームが6位という両チームも好成績で終える事が出来ましたが、3位までが表彰圏内でしたのでちょっと残念というところであります。あの時あの一打を入れていれば、あのホールイノワン崩れが入つておれば、と悔やむところ満載といういつもパターで終わつたゲームであります。



滋賀県老人クラブ大会が令和5年11月22日（水）栗東芸術文化会館さきらで「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくり」をテーマに開催されました。

松田県老ク連会長の挨拶の後、県知事及び県老ク連会長表彰が行されました。

最初に県知事表彰が老人クラブ育成指導功労者5名、優良老人クラブ3団体に、県老ク連会長表彰が老人クラブ育成功労者16名、優良老人クラブ12団体にそれぞれ授与され、竜王町では育成功労者表彰では大野稔様、優良老人クラブ表彰では、川上老人クラブ弘元会長が受けられました。

その後、滋賀県知事メッセージの代読、栗東市長の来賓祝辞があり、大会宣言案が満場一致で採択されました。

最初は、大道芸としてボール、ピン、三角ボールなどを使用してジャグリングが披露され、その成功に大きな拍手がありました。

その後、笑いは人に伝染し周囲を明るくし人とのつながりを実感でき自分も幸せになれる効能があること、フレイル予防では運動をするためにどこかに出かける習慣を作ること、趣味や好きなことを気軽に楽しめる活動を続けていくことが必要であるとお話を頂きました。

最後は、会場内の全員で「青い山脈」を合唱し閉会となりました。

こうした中で新しい形の竜王町老ク連への試みの緒に就けたのは、役員・会員の皆様の熱い理解と協力をいたいたことによるものに疑いの余地なく、称えられるべきは関わってくださった皆様全員と思いますが、偶々私が代表していただけたことになったものと思っております。

竜王町老ク連の今後も厳しい局面に対峙することになるかもしれませんのが、皆様がより多く集い、

休憩を挟んでいきいきクラブ体操で体をほぐし講演に移りました。講演では、「たつきゆうさんのユーモアセラピー」大道芸・笑いと健康、笑いの体操」と題し、大道芸人の田久朋寛（たつきゆうさん）より講演がありました。

最初は、大道芸としてボール、ピン、三角ボールなどを使用してジャグリングが披露され、その成功に大きな拍手がありました。

その後、笑いは人に伝染し周囲を明るくし人とのつながりを実感でき自分も幸せになれる効能があること、フレイル予防では運動をするためにどこかに出かける習慣を作ること、趣味や好きなことを気軽に楽しめる活動を続けていくことが必要であるとお話を頂きました。

こうした中で新しい形の竜王町老ク連への試みの緒に就けたのは、役員・会員の皆様の熱い理解と協力をいたいたことによるものに疑いの余地なく、称えられるべきは関わってくださった皆様全員だと思いますが、偶々私が代表していただけたことになったものと思ております。

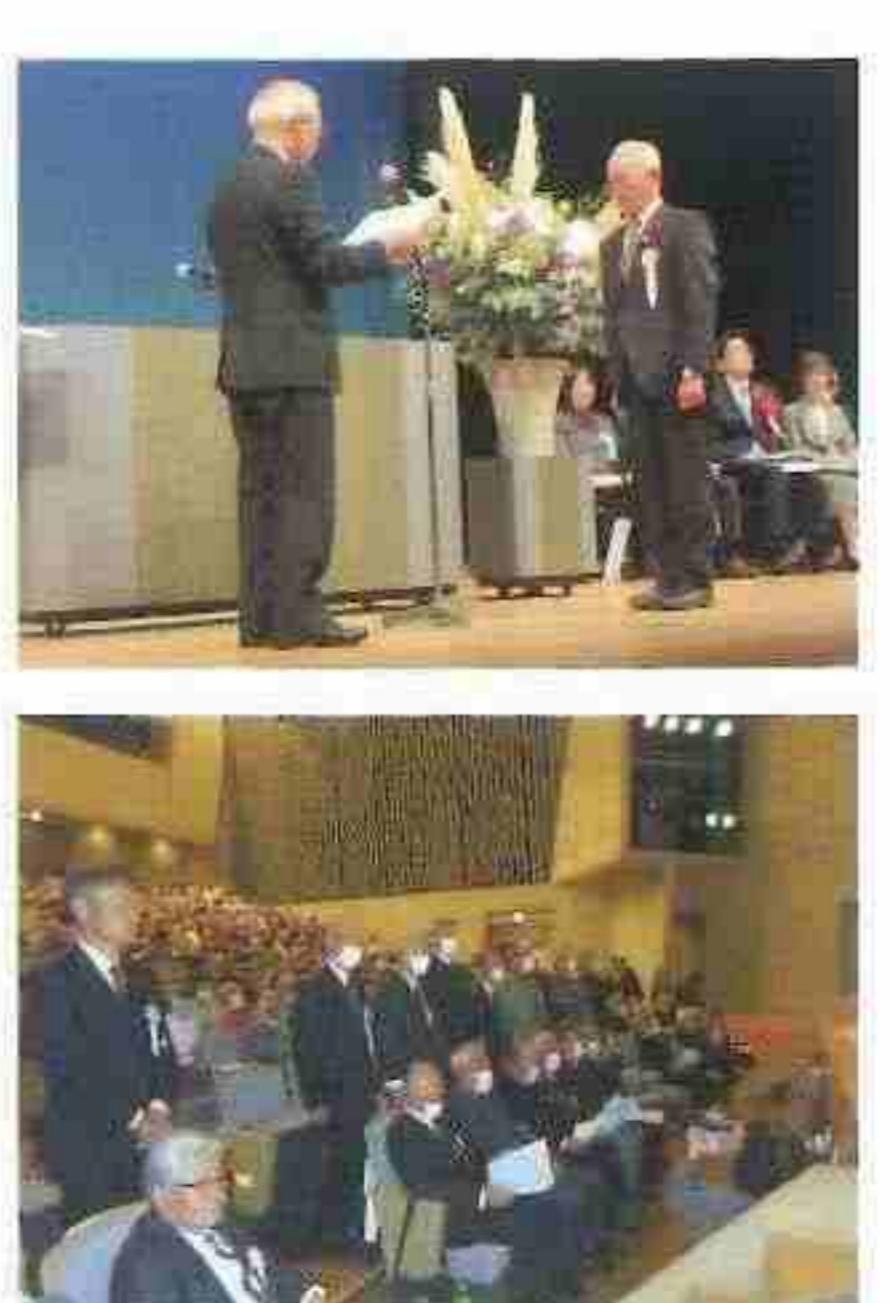
第62回 滋賀県老人クラブ大会の開催

され式典は終了しました。
休憩を挟んでいきいきクラブ体操で体をほぐし講演に移りました。

育成功労者 表彰をいただいて

須恵 大野 稔

新規な形の活動を挑戦的に進める
ことで一層隆盛に向かえるものと
期待申し上げ、受賞の報告と感謝
の意を表したいと思います。



優良老人クラブ

表彰を受賞して

川上老人クラブ会長

弘元 良将

去る11月22日に栗東芸術文化会館さきらにおいて、第62回滋賀県老人クラブ大会が盛大に開催され、川上老人クラブが滋賀県老人クラブ連合会会長表彰を受けました。

思いがけない受賞であり会員一同喜びと同時に大いに驚いた次第です。町の事務局に川上老人クラブの過去の受賞歴を調べて貰ったところ、平成27年3回目の町老ク連の表彰を受けていましたが、県老ク連の表彰は今回が初めてであることを知りました。

この栄誉は、取りも直さず我々の先輩達による永年の努力の積み重ねが評価されて、頂けたものであると思っています。

川上は戸数が17戸しかない町内でも最も

小さい集落であり、様々な制約がある中で、年々の自治会役員が苦労しながら工夫を積み重ねて、自治会の維持と発展の為に活動を開拓してくれています。

その苦労に応えて、我々老人クラブも微力ながら役割分担を自ら見付けて果たして行かなければならぬと改めて強く思つた次第です。

隨筆

岡屋おたっしや教室

岡屋 女性会員

雨上がり 七色八色の 小口 古株 幸男

汗と涙の 虹の橋

地域が一つの 輪になつて

虫の声 耳をすませば 秋の色

散歩道 秋の夜長の オーケストラ

足元見れば 彼岸花

西山 堀井 絹枝

青空と この年金が あれば良い

返納し やりたい事を やれる時

睡眠の 長さで変わる 気の長さ

散歩道 草むらに鳴く 秋の虫

川柳

西山 堀井 平

長生は 愛情いる 金も要る

難聴を 沔思とられ 耳掃除

見た目より 中はボロイ 僕の家

老いらぐの 恋路ふさぐ 妻の勘

土俵観ず 和服女を 探がしてる

スイな女 補聴器が声 キヤツチする

会員からの投稿

俳句

甲子園 汗と涙の 青春

盆踊り 地域が一つの 輪になつて

虫の声 耳をすませば 秋の色

散歩道 秋の夜長の オーケストラ

足元見れば 彼岸花

西山 堀井 絹枝

青空と この年金が あれば良い

返納し やりたい事を やれる時

睡眠の 長さで変わる 気の長さ

散歩道 草むらに鳴く 秋の虫

今ですね やりたい事を やれる時

ハンドルほしい 坂道に

そのあと踊りと皆一生懸命に習いよいよ本番 の日が来ました。楽しみを胸に岡屋改善センタ

ーへ行くと黒板に保育園の運動会のようにリボン・色紙にて飾りつけられ、それを見ただけで胸どきどき、自分の場に付き紅白に分かれて座りバトンタッチ、玉入れ、スプリンレースと心一つに皆目輝かせ真剣でした。

良い勝負、一点の差で紅組優勝万歳々々です。終わりに竜王音頭を踊り閉会、参加賞にパンを頂き皆笑顔いっぱいに「楽しかったね、ありがたかったね」と言つて帰途につきました。健康第一、楽しく日々遅らせて頂き、体に気を付けこれからも元気で暮らせる事祈る毎日です。

ありがとうございました。

健康教室に参加して

西出 女性会員

去る12月8日午後1時半から、竜王町公民館大ホールで健康教室が開かれ竜王町福祉課社会福祉係の圓司圭秀さんに「老いの備えは元気なうちから」と題して講演して頂きました。竜王町は全国平均でみると65歳、74歳までの人口が多いとグラフで示されました。この年代は今まで地域の中心であったが、数年後要介護者が急増する年代だと言われ、周囲を見て実感があるなと思いました。

そして、「今からできる老いの備え」として「エン」が大事と話されました。

①判断力のあるうちにエン（お金）の備え
支出の見直し、先の見通しを考えておくことが必要。また、財産などは自分の死後困らせないようにしておく。

②健康保持のためにエン（塩）とエン（煙）を減らす努力



③社会とのつながりエン（縁）とエン（援）が大事

教育（今日行く所がある）と教養（今日用事がある）の毎日が大事。この日終活ノートをもらい「へー、こんな事を次世代に伝えておくといいのかな」と思い、自分流の終活ノートを作つてみたいと思いました。

男性は特に減塩食や禁煙の努力女性はキン（筋力）の筋力保持の努力

去る12月8日（金）公民館ホールにて交通安全教室が開催され、近江八幡署の警察官より、「サポート詐欺について」講演をして頂きました。

パソコンに「コンピューターウィルスが見つかりました」等の警告を表示させるなどし、サポート料金と称して電子マネー等をだまし取る特殊詐欺のお話でした。

実は、私もパソコン操作中にいきなり「ピーッ」と警告音が鳴り、慌てて画面に表示された番号に電話をかけました。すると片言の日本語で「こちらはサポートセンターです」と言われ、この時点で詐欺だと気づき電源を切り何とか被害に合わずに済みました。

改めて特殊詐欺が身近に起こることを再認識しました。

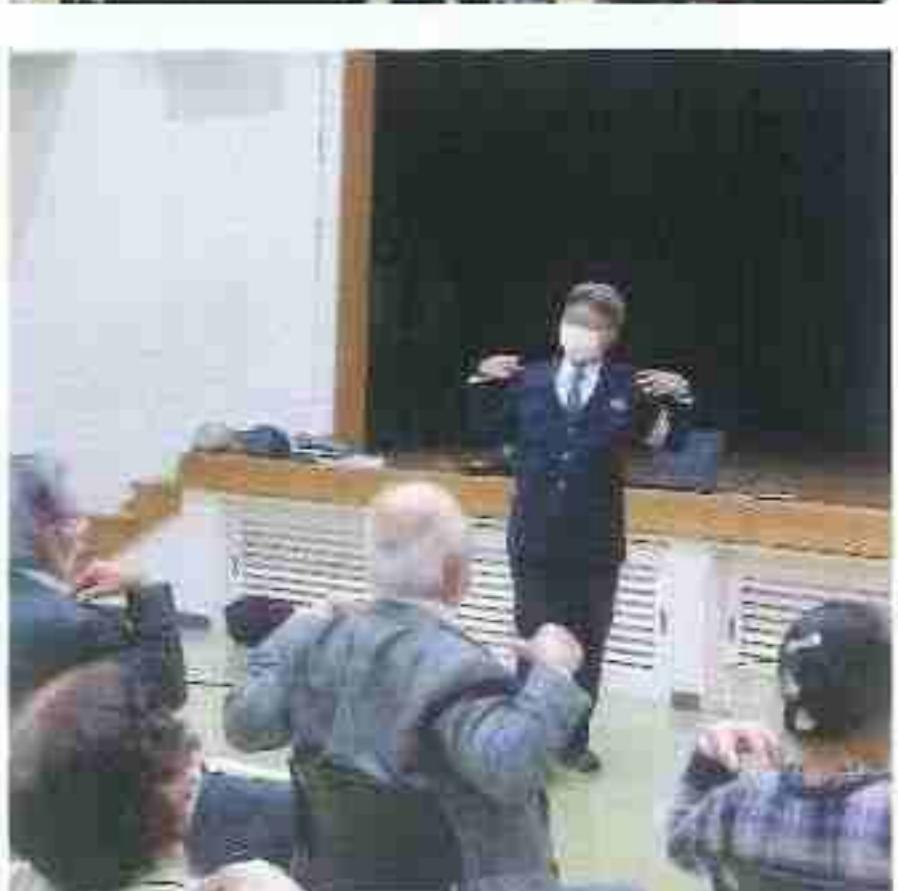
歩行中死者の7割は横断中で、夕暮れ夜間はさらに危険です。また、

交通安全教室に参加して

弓削 男性会員

去る12月8日（金）公民館ホールにて交通安全教室が開催され、近江八幡署の警察官より、「サポート詐欺について」講演をして頂きました。

自転車に乗るときには「ヘルメットをかぶりましょう。」とお話を聞いて頂き、実際に持ちいただいたヘルメットをかぶり体験ましたが、軽くてデザインも良かつたと思います。運転者も歩行者もお互いに交通ルールを守ることが重要であり、改めて認識をしました。



滋賀県警察からのお知らせ

NTT西日本の特殊詐欺対策

- ①ナンバーディスプレイ、ナンバー・リクエストの月額利用料&初期工事費が無料！
- ②特殊詐欺対策サービスの月額利用料&初期工事費が無料！！
- ③電話番号の変更に関する工事が無料!!!

申し込み方法などの詳細なお問い合わせは下記あてにお願いします。

[NTT西日本]特殊詐欺対策ダイヤル:0120-931-965

※営業時間:午前9時~午後5時(年末年始12/29~1/3を除きます)

[公式ホームページ]<https://www.ntt-west.co.jp/news/2303/230322a.html>

電
毒
冠
毒

開巻 令和五年十一月二十五日（土）
企画 竜王町老人クラブ連合会

●多評通り高点

- 一 寛いで 妻と語らう 過ぎし日々 義広

二 またひとつ 年賀を減らす 便りあり 博美

三 趣味楽し 生き甲斐という 充実感 厚子

四 運が向き 日々の努力が 実を結ぶ みつこ

五 診てもらう 百歳目指して 万全に 円寿

六 診てもらう 百歳目指して 万全に 敏枝

七 運が向き 惜しまぬ汗が 夢かなう 恵美子

八 またひとつ 苦は色を変えやつて来る ひろこ

九 またひとつ 離農の噂 現実に 保

●一評通り高点

一 寛いで 湯飲み二つが 洗い桶 博美

二 趣味楽し 生き甲斐という 充実感 厚子

三 趣味楽し 損得なしの 別世界 美津子

四 診てもらう 安心を得る 異常なし 芳華

五 運が向き 積年の苦労 帳消しに 紀子

六 趣味楽し 健康の幸 道連れに 敏枝

七 運が向き 日々の努力が 実を結ぶ みつこ

八 寛いで 妻と語らう 過ぎし日々 義広

九 趣味楽し 歲を忘れて 無我の境 茂

●西村吟雪宗匠選

- | | | | | |
|---|-------|--------------|-------|-----|
| 天 | 寬いで | 湯飲み二つが | 洗い桶 | 博美 |
| 地 | 趣味樂し | 損得なしの | 別世界 | 美津子 |
| 人 | 運が向き | 投打の麒麟兒 | 誉あり | |
| 二 | 趣味樂し | 天寿の暮し | 雅に染める | |
| 三 | 寛いで | ひよいと浮かんだ句の妙味 | 正二 | |
| 四 | またひとつ | 晩節の夢 | 遠ざかる | 正二 |
| 五 | 診てもらう | まだ生きる氣で医者通い | 竜子 | |
| 六 | 運が向き | 孤高の歩み | 楓香 | |
| 七 | 趣味樂し | 金メダル | 竜子 | |
| 八 | 寛いで | 咲き誇る | 博美 | |
| 九 | 運が向き | 娘家染まりて | 正二 | |
| 十 | またひとつ | 辛抱の花 | 楚々と咲く | 和男 |

私たちちは、童干町老人クラブ連合会の活動を応援しています

清酒 元 造 釀

松瀬酒造株式会社

〒520-2501 滋賀県蒲生郡竜王町弓削475番地
TEL(0748)58-0009
FAX(0748)58-0194

●三松庵凡詠宗匠選

- | | | | | |
|---|--------|-------------|-------|--------------------------|
| 天 | 運が向 | 積年の苦労 | 帳消しに | 紀子 |
| 地 | 趣味樂し | 健康の幸 | 道連れに | 敏枝 |
| 人 | 診てもらう | 安心を得る | 異常なし | 芳華 |
| 二 | 運が向 | 指切りさせた | 里の夜 | 平 |
| 三 | 趣味樂し | 歳を忘れて | 無我の境 | |
| 四 | 趣味樂し | 損得なしの | 別世界 | |
| 五 | 運が向 | 惜しまぬ汗が | 夢かなう | 美津子 |
| 六 | またひとつ | 苦は色変える | 浮世川 | |
| 七 | 趣味樂し | ミシンの音がリズミカル | 花子 | 恵美子
<small>滝田</small> |
| 八 | 診てもらう | 沈む心に | 明かり差す | 悦子 |
| 九 | 運が向 | 敏枝 | | |
| 十 | 趣味樂し | 郁子 | | |
| | 生き甲斐とい | 充実感 | | |

**土木・建築・舗装・解体工事…
工事全般承ります！**

株式会社 四山建設

滋賀県蒲生郡竜王町川之上5205番地

TEL 0748-57-0461

FAX 0748-57-0463

天 寛いで 気持ち良さそに船を漕ぐ
地 運が向き 歩んだ道に 悔いはなし
人 またひとつ 孫の成長 見れた朝
二 趣味樂し 土と語らふ 番仕事
三 診てもらう 百歳目指して 万全に
四 寛いで 湯飲み二つが 洗い桶
五 運が向き 一日一善 徳を積む
六 またひとつ 歳を重ねて 老いの坂
七 趣味樂し 大地耕す 喜びを
八 診てもらう 医師の言葉に 支えられ
九 運が向き 辛抱の花 楚々と咲
十 趣味樂し 歳を忘れて 無我の境

●安井弥衣宗丘選
天 趣味樂し 生き甲斐といふ 充実感
地 運が向き 日々の努力が 実を結ぶ
人 寛いで 妻と語らう 過ぎし日々
二 趣味樂し 好きなればこそ技冴える
三 診てもらう 安心を得る 異常なし
四 またひとつ 苦あれば樂の 繰り返し
五 寛いで 囲碁に興ずる 好々爺こうこうや
六 運が向き 只々感謝 今日の幸さち
七 診てもらう 六根正常 嬉しくて
八 趣味樂し 良き仲間との良き出会い
九 運が向き 順風満帆で 今のとこ
十 診てもらう 心に染みる 医者の指示

●牢札庵流石宗匠選

天	寛いで	虫の音色が	心地良く	重雄
地	診てもらう	大丈夫ですよ	神の声	紀子
人	趣味樂し	第二の青春を	謳歌する	義広
二	またひとつ	歳を重ねて	睦まじく	米子
三	運が向き	ようやく前途	光明が	芳華
四	診てもらう	沈む心に	明かり差す	厚子
五	またひとつ	年を累ねて	丸くなる	義広
六	趣味樂し	夢添える	敏枝	厚子
七	またひとつ	苦は色を変えやつて来る	円寿	紀子
八	運が向き	輝く家庭	正二	ひろこ
九	寛いで	築き上げ	ひろこ	紀子
十	診てもらう	解く湯舟	平	米子
	人気の医者は	聞き上手		芳華
				恵子



私たちちは、童干町老人クラブ連合会の活動を応援しています

リフォームするなら
当社まで

・リフォーム工事
・上下水道工事
・給排水設備工事
・住宅設備工事
・消防設備工事
・エクステリア工事
・床暖房工事
・住宅機器販売・修理

T 520-2511 滋賀県蒲生郡竜王町林808番地

MURAKAN CO., LTD.

株式会社 村田管工

TEL 0748-57-0384

株式会社コマリゴト

TEL 58-0031
FAX 58-1905

[住所] 鳥取市東町1170-7
[営業時間] 8:30~17:30
[定休日] 日曜日 祝日
第2、第4土曜日

E-mail: frp@tenor.ocn.ne.jp
HP: <http://www.komarigoto.net/>

QR code:

I 困りごとをスバッと解決!!

- 防水 実績に自信!
- 防錆・防蝕 全国各地に伺います
- 貯水槽の修理 貯水槽リユース工法
- 農業用水路の長寿命化対策 エアタイト工法

出前講座「古布花」

「しめ縄リース」作り

女性活動部

令和5年度は、出前講座として「古布花」つくりと「しめ縄リース」つくりを本部役員と女性活動部員さん、単老ク女性会員の皆様に集まって頂き、開催しました。

残暑の残る9月20日、公民館で27名の参加のもと、今年度1回目の「古布花」作りを行いました。古布花は反物の古着の生地を使って、胸や帽子などに取り付ける飾りを作ります。材料は県老人クラブ連合会で準備され県老人クラブ連合会の2人の先生から指導を頂き作成を行いました。各自の出来栄えの違いに一喜一憂する楽しい時間でした。



師走に入った12月8日 公民館で36名の参加者のもと、今年度2回目の「出前講座」としてお正月飾り用リース作りを行ないました。県老人クラブ連合会の方から2人の先生が来て教えて頂きました。お正月らしく、しめ縄や寒椿や水引き等を使って、自分自分の思いを込めてそれぞれに納得の出来る素晴らしい物が出来上がりました。今年のお正月の玄関に、彩りと華やかさを与えてくれた事かと思います。

来年度も、出前講座を予定していますので、是非皆様方の参加をお待ちしております。

原稿募集

次回発行の広報（第97号）の原稿を募集します。

普段思うこと、私の自慢、旅行記、趣味活動等なんでも結構です。会員の皆様からの楽しいご投稿をお待ちしています。

◆原稿用紙は「町老ク連」専用用紙、もしくは市販の原稿用紙400字詰めを使用。用紙が必要な方は町老ク連事務局までご請求ください。

◆原稿は、題名、住所、氏名を含め400字以内、写真があれば一緒に提出してください。なお、パソコンを使用される方は、一行に14文字でお願いします。データ保存（原稿・写真）されている場合は、そのメディアをお貸しください。下記Eメールアドレスへの送信も受付けます。

アドレス： ryuo-roukuren@zd.ztv.ne.jp

◆俳句・短歌・川柳・詩等は用紙を問いません。ご自由に投稿ください。

編集後記

広報「いきいきりゅうおう」第96号を発刊するにあたり原稿を寄せて下さった会員の皆様、大変ありがとうございました。また、広報掲載にご協力賜りました企業の方々に厚くお礼申上げます。

今回いきいき龍王第96号は1月20日、龍王町老人クラブ連合会設立60周年記念事業を町公民館で龍王町と共に実施。230名近くの参加を得て盛大に実施しました。

記念事業を中心に第16回龍王町老人クラブ大会・第31回グラウンド・ゴルフ大会等盛り沢山の記事を載せております。

今後共に会員皆様に喜んで読んで戴ける広報「いきいきりゅうおう」の作成目指して頑張って行きたいと思つております。会員皆様の積極的な投稿宜しくお願ひ致します。

（社会活動部一同）